

履 歴 書

年 月 日現在

ふりがな		性別	写真 タテ 4.5cm×ヨコ 3.5cm
氏名		(印)	
アルファベット表記			
通称名使用希望の場合の氏名 ()			
生年月日 (西暦で記入)	国籍		
年 月 日 (満 歳)			
ふりがな			
現住所 〒			
電話番号		E-mail	
携帯電話			

現住所以外の緊急連絡先	
氏名	本人との関係 ()
住所 〒	電話番号 ()

諸免許状 (取得年月日)・特殊技能
所属教会名・受洗年月日※所属されている場合のみご記入ください。(年度内に受洗予定の方は受洗予定日をお書き下さい。)
キリスト教信者であることの情報提供 (<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否)
<small>学内他部署からの求めに応じ、情報提供をすることがあります。</small>

学歴・職歴

※ 学歴は専攻名まで正確にご記入ください。

職歴は専任・非常勤の別を示し、予備校通学や無職の期間も含めて空白のないようにご記入ください。

年 (西暦)	月	学歴・職歴ならびに社会における活動
		高等学校卒業

「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」施行に伴い、以下の内容を確認し、チェック欄に記入をお願いします。

1. 私は、2026年12月25日までに施行予定の「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（令和6年法律第69号）第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者ではありません。

上記該当者ではない場合にチェック

2. 選考の過程で提出する書類及び申告する内容はすべて事実であり、事実と異なる申告は、一切いたしません。

3. 採用が決まった場合、戸籍情報を「こども家庭庁」に提出することに同意します。

署名（本人自署） _____ 印

「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（抄）

第2条 8項

この法律において「特定性犯罪事実該当者」とは、次の各号のいずれかに該当する者をいう。

一 特定性犯罪について拘禁刑を言い渡す裁判が確定した者（その刑の全部の執行猶予の言渡しを受けた者（当該執行猶予の言渡しが取り消された者を除く。次号において「執行猶予者」という。）を除く。）であって、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して二十年を経過しないもの

二 特定性犯罪について拘禁刑を言い渡す裁判が確定した者のうち執行猶予者であって、当該裁判が確定した日から起算して十年を経過しないもの

三 特定性犯罪について罰金を言い渡す裁判が確定した者であって、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して十年を経過しないもの